

## 佐藤信逸氏が無投票で再選

### 町政運営3期目スタート

#### 就任のごあいさつ

任期満了に伴う山田町長選挙が6月23日に告示され、同日午後5時に立候補の届け出が締め切られました。

その結果、現職の佐藤信逸氏(65)＝無所属＝以外に届け出がなく、佐藤氏が無投票当選となりました。

本町の町長選挙での無投票当選は、昭和34年と38年の佐藤善一氏、同63年の福土彌兵衛氏、平成8年の黒澤孝氏、同16年の沼崎喜一氏、同28年と今回で7度目となります。

任期は、7月15日から4年間で、3期目の町政運営となります。



町長 佐藤 信逸

【略歴】法政大学経営学部卒。衣料品販売会社社長、山田町商工会専務理事を歴任。平成24年に山田町長初当選。後楽町出身。65歳。

東日本大震災・大津波から間もなく10年が経とうとしていきます。このような時期に3期目の町政を担わせていただくことになりました。

私が町長に就任させていただいたこの8年間、多くの難題と対峙してまいりました。1期目は、NPO問題という大きく暗い雲が本町の復興の光を遮ろうとしましたが、復興の歩みを止めることなく、問題解決に向けて進んでまいりました。

2期目においては、少子化に伴う学校再編など複雑な課題の解決に努め、町民の悲願であった町道細浦柳沢線の

開通、斎場や期待の大きかった給食センターなどの建設も行いました。しかしながら、昨年10月の台風第19号により田の浜地区をはじめ大浦地区、豊間根地区などで195棟の家屋被害のほか、町内各

所で甚大な被害が発生いたしました。改めて被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、復旧に向けて全力で取り組む所存です。

また、今年2月頃より顕在化した新型コロナウイルス感染症が経済に大きな影を落としております。ワクチンや特効薬が開発されるまでどのような対応が必要なのか、行政としてできる限りの対策を尽くしてまいりたいと考えております。

新たに迎える4年間においては、台風第19号からの復旧はもとより、新たな観光拠点となる新道の駅の建設や子どもたちの学習環境向上に向けた山田小学校新校舎の建設、工場が集積する山田北インターチェンジのフルインター化など持続可能な町の実現のため、町民の皆さまの声に耳を傾け、誠実な態度で政策を実行していく所存であります。町民の皆さまのご理解、ご協力を改めてお願い申し上げます。ごあいさついたします。

#### 教育長に

#### 佐々木氏を再任

5月26日に開かれた第2回山田町議会臨時会で、教育長に佐々木茂人氏を再任することが同意されました。任期は、6月5日から3年間です。



教育長 佐々木 茂人

【略歴】大東文化大学文学部卒。小浜小学校校長、山田町立豊間根小学校校長、船越小学校長などを歴任。大沢出身。65歳。

#### 教育委員に

#### 長崎さんを再任

6月9日に開かれた第2回山田町議会定例会で、教育委員に長崎千秋さん(53)＝豊間根＝を再任することが同意されました。任期は、6月19日から4年間です。

◆本町の教育委員(敬称略)

- ▼長崎千秋 ▼小野寺恵美
- ▼中村敏彦 ▼福士久雄